



令和5年度 南アルプス講座 全2回
南アルプスとつながる私たちの暮らし



コロナ禍を経て、2023年は多くの登山者が南アルプスを訪れました。登る人の意識や山小屋の環境、持続可能な山岳観光など南アルプスを取り巻く状況が大きな変化を迎える中で、これからの登山のあり方とは、地域と自然が共生するために必要なことは何なのか、南アルプス北部や南部の現状と実践から考えます。

第2回 南アルプスの保全×観光

人と自然が共生する 新しい時代の南アルプス

2024 **3 / 9** sat 13:30 - 15:30

会場

inadani sees
長野県伊那市西箕輪7200-27

定員

50名（先着順）

申込み

ながの電子申請サービスまたは電話でお申込みください。

申込み期間：
令和6年2月19日（月）午前10時より
3月6日（水）締め切り
電話：
0265-78-4111（内線）2441



ながの電子申請

講師・講演タイトル

世界の山々から
～再び南アルプスへ～

大蔵 喜福 氏

（一社）南信州山岳文化伝統の会 理事）



長野県飯田市出身の登山家で冒険家。14歳より本格的な登山を始め、ヨーロッパアルプスやアメリカ大陸、ヒマラヤなど国内外の様々な山岳で登攀記録を樹立。海外における山岳公園の自然保護や環境問題にも造詣が深く、現在は（一社）南信州山岳文化伝統の会理事として、南アルプス南部を中心にエコ登山システムの構築、普及を進めている。

南アルプスの保全と適正利用
（北部を中心として）

石橋 岳志 氏

（環境省伊那保護官事務所 自然保護官）



旧伊那営林署や林野庁中信森林管理署長など長年長野県の山岳や森林に携わり、2023年4月より環境省伊那自然保護官事務所の自然保護官に着任。南アルプス国立公園の長野県側で自然環境や動植物の調査、ニホンジカの食害対策、登山道の巡視など、国立公園の管理や自然環境保全業務を行っている。

主催・問い合わせ：

伊那市役所 観光課 エコパーク・ジオパーク推進係
電話：0265-78-4111（代） mail:sek@inacity.jp

後援：

南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク協議会
南アルプス自然環境保全活用連携協議会